

慶應義塾全体の実験動物の飼養保管状況等

1. 年度ごとに実験動物の種類と飼養数（全塾）

動物種	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
	飼養数	飼養数	飼養数	飼養数	飼養数
マウス	34,132	42,572	30,990	38,460	40,920
ラット	344	541	330	305	305
ウサギ	5	3	27	27	30
モルモット	0	0	0	0	0
スナネズミ	0	0	0	0	0
イヌ	0	0	0	0	0
ブタ	8	8	5	2	2
マーモセット	10	14	15	17	17
ハムスター	30	0	0	200	200
その他トリ類	92	127	135	67	102

2. 年度ごとの承認された動物実験計画数（1年ごとの更新；全塾）

動物実験計画数	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
	381件	262件	373件	390件	391件

3. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数（5年ごとの更新；全塾）

教育訓練受講者数	2022年度	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度
	438人	413人	467人	503人	631人

4. 実験動物飼養保管施設（総数：60施設）

医学部動物実験センター、薬学部芝共立実験動物施設、他

5. 動物実験委員会（計8名）

（ア）動物実験等に関して優れた識見を有する者：4名

（医学部細胞組織学、薬学部薬学科、理工学部物理情報工学科、文学部）

（イ）実験動物に関して優れた識見を有する者：3名

（動物実験センター、外部学識経験者）

（ウ）その他学識経験を有する者：1名

（外部の学識経験者）